

地方自治体へのアンケート結果

平成22年3月15日

観光庁観光地域振興部観光資源課

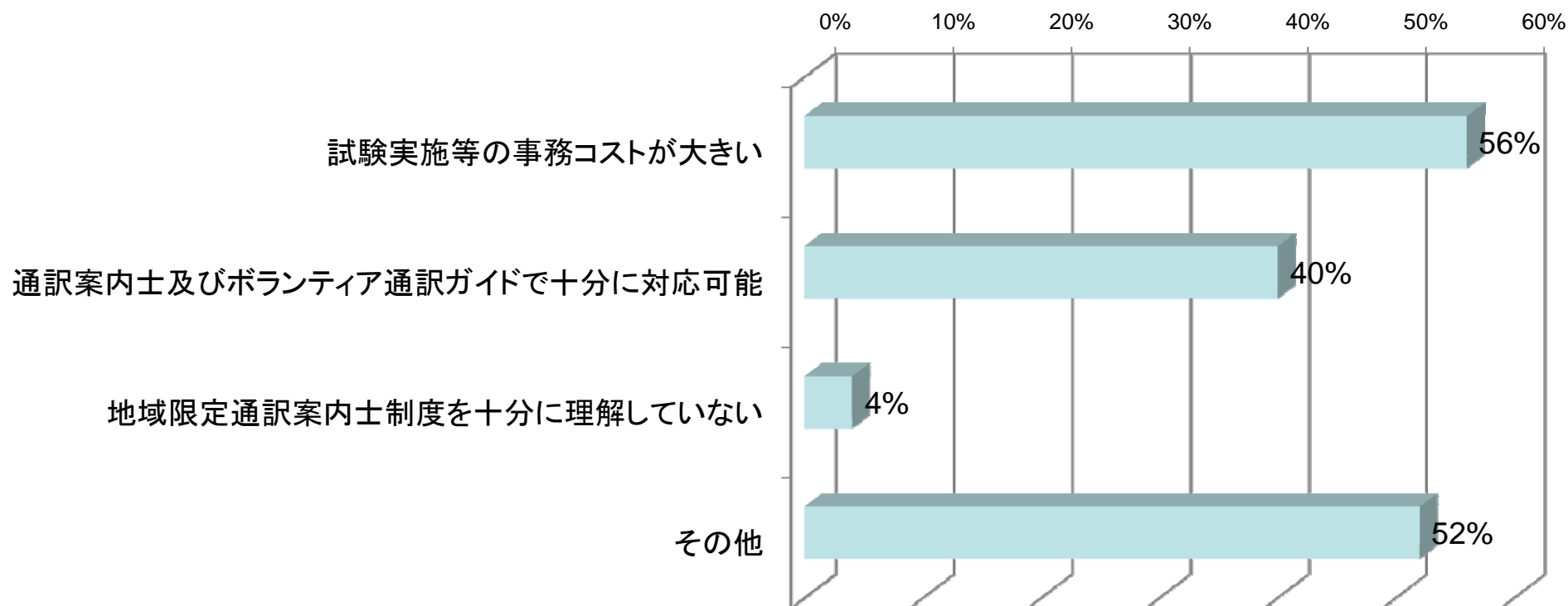
地域限定通訳案内士制度を導入しない理由

調査実施期間：平成22年2月19日～3月5日

調査対象：都道府県、政令市

調査方法：書面による回答、サンプル数：31

地域限定通訳案内士制度を導入しない主な理由は、①試験実施等の事務コストが大きいこと、②外国人旅行者が広域で移動するので、県単位のガイドの需要が見込めないこと

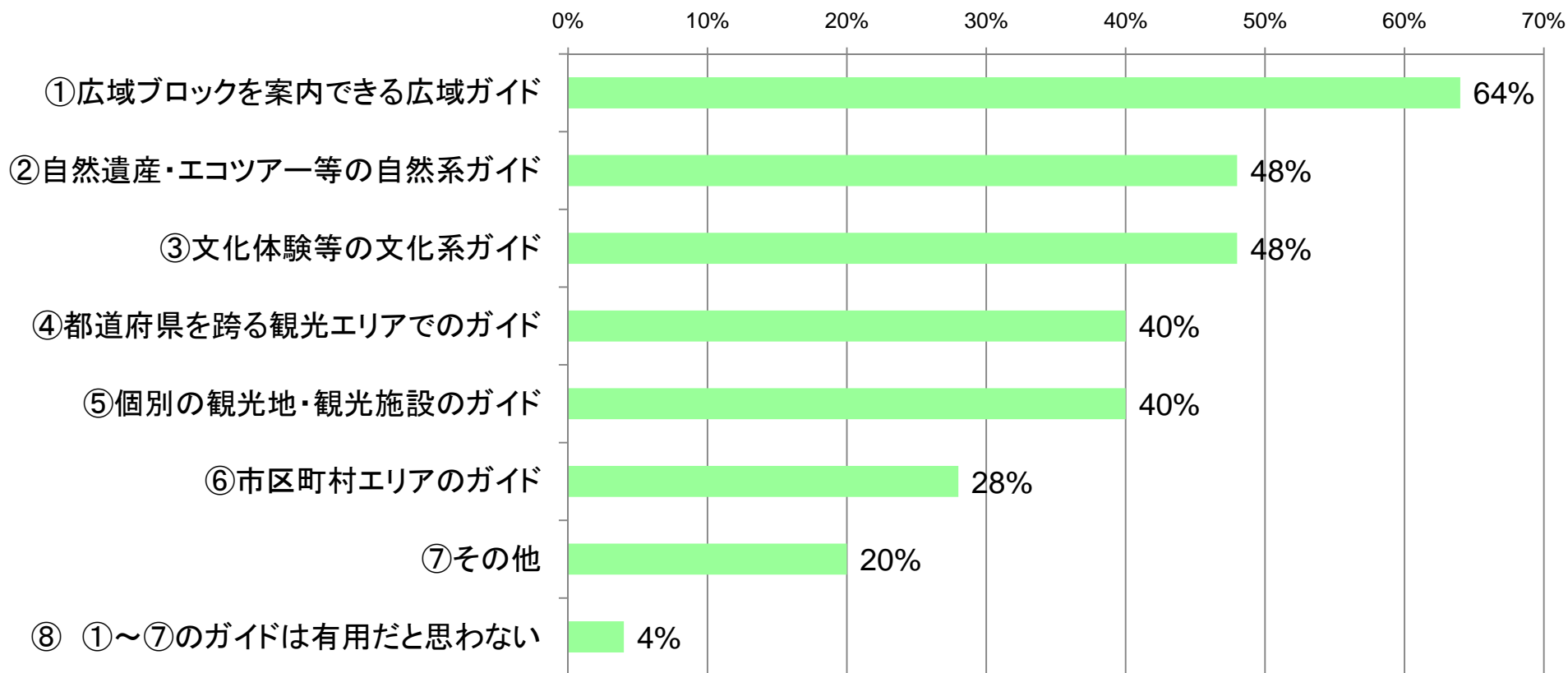


【その他】

- ・外国人旅行者は広域で移動するので、県単位のガイドの需要は見込めない(その他回答者の85%)
- ・コストに対する効果が見込めない
- ・国際観光に関する取組みがこれからでガイドへの需要はまだ少ない

外客誘致を行う上で有用なガイド

地域は外客誘致を行う上で、
①広域ガイド、②自然系ガイド、③文化系ガイド等が有用なガイドとして考えている



【その他】

- ・無償あるいは低額のガイドの育成が重要
- ・留学生や在日外国人を活用した制度が必要
- ・電気機器の販売店や病院等で専門用語を通訳できるガイドが必要
- ・準通訳案内士のような取得しやすい資格が必要